

豊中親和会 後援会だより

発行者 豊中親和会后援会
住 所 〒561-0894
豊中市勝部2-19-3
多機能型事業所みらい内
電話 06-6858-6697
FAX 06-6858-6698
頒価50円

後援会 10年の回顧

豊中親和会后援会が平成14年5月に発足して以来はや10年が過ぎました。この節目にあたり、会員皆様方に改めて永年のご協力のお礼を申し上げますとともに、この10年を振り返り、後援会の立場を再確認したいと思います。

少し、発足以前に触れさせていただきますと、豊中市手をつなぐ親の会傘下の無認可作業所を統合し、法人格のある安定した認可施設につなげる事は豊中市の方針であり、利用者の保護者の願いでもありました。平成13年より親の会会員が総力をあげて資金作りに励み、前会長を筆頭に当時の役員の皆様が様々な苦勞を重ね、平成13年10月に念願の法人認可を取得することができました。

行政のご協力も得て、平成14年4月には「みらい」、17年9月には「第2みらい」が開所されましたが、医療機構よりの多額の借入金を20年に亘り返済しなければなりません。

そこで、豊中市手をつなぐ親の会から手が離れた法人を支えていく団体として後援会を結成し、長期に亘り贈与していくことになりました。

会長の今年度の総会ご挨拶にもありましたが、この後援会は借入金返済への贈与にとどまらず、法人はその経営において子供の将来に至るまで会員の願いを反映してくださることを約束し、皆様方に高額な会費をお願いしてまいりました。

利用者のご家族には、正会員として多額の負担をお願いし、ご協力いただけてきました（会費 平成14年～20年 月1万円・21～22年 月8千円・23年～月5千円）。おかげさまで、10年間で約6,900万円の大きな金額を寄付することができましたことを改めて報告させていただきます。

そのほか、後援会費より毎年、カレンダー、クリスマスプレゼントおよび利用者の行事などに協力させていただいています。

平成22年には「第2みらい」の土地、建物に関する借入金を法人の資産に後援会からの寄付を合わせて完済することができました。

また、物品販売やバザー活動では、担当の役員を中心に皆様のご協力のもと、毎年さまざまなイベントに出店、地域の方々に支えられて、豊中親和会のPRとともに多くの成果をあげています。（7年間の収益は7,810,367円にもなりました。）

なお、後援会の趣旨をご理解いただき、長年賛助会員としてご支援くださっている皆様、多額の寄付や物品提供をしてくださった方々に、心より感謝申し上げます。

ハンディーを持った利用者をかかえる家族にとって、彼らが安心して住み慣れた地域でいきいきと過ごせることが最大の願いであることはいまでもありません。後援会の役員会では、「ケアホーム・グループホームの充実とともに、その核となる小規模入所施設や宿泊訓練の場、ショートステイや日中支援の場、高齢者向けのデイサービスなど多岐にわたって活用できる場所が欲しい。

最終目標は障害者特別養護老人ホームであろう。」と夢を描いています。

将来「豊中親和会に所属していて良かった！」と思えるように、法人事業の中期・長期計画を見据えてしっかり応援していくため、会員みんなで力を合わせて頑張りましょう。

「豊中市手をつなぐ親の会」会員全体の非常な努力と、関係行政機関のご理解となみなみならぬご援助によりまして、社会福祉法人豊中親和会が設立され、通所授産施設「みらい」の開所を見ました。

この「みらい」に通所されて頑張っている方々の姿を見るにつけ、援助してあげたい思いから、「みらい」を運営する社会福祉法人の健全な運営を願って、後援会を結成し活動してまいりました。私たち後援会は、社会福祉法人親和会に、「みらい」の健全な運営のみではなく、より多くの障害者のために新たな事業展開されることをお願いし応援してまいります。

《名迫 弘 豊中親和会后援会会長》

豊中親和会には手をつなぐ親の会と協力して引き続き法内施設の整備、更にはグループホーム、ショートステイ、デイサービス等々の福祉事業を展開して行かねばなりません。これらの事業展開は豊中親和会后援会のご協力無くして、不可能であります。

《渡邊 貢 豊中親和会理事長(当時)》

創刊号(平成14年12月)挨拶より抜粋

後援会が応援している“社会福祉法人 豊中親和会”をご紹介します。

社会福祉法人 豊中親和会 事業所一覧

- ☆ 多機能型事業所 みらい
- ☆ 生活介護事業所 第2みらい
- ☆ 支援センター みらい
 - 就労移行支援事業所 ふつーる【マドレーヌの店 ふつーる】
 - 共同生活介護・共同生活援助事業所
 - 栗ヶ丘ホーム【栗ヶ丘、末広、若竹、桜塚Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ】
 - ヘルパーステーション あしすと
 - 相談支援事業所 みらい

監査を引き受けて

村山 三代

今年度より、監査の役を受けさせて頂くことになりました。よろしくお願い致します。

「みらい」の施設ができる前からずっと気になっていましたが、やっと時間の余裕が出来ました。色々の行事に参加し、一緒に過ごし、“やっぱり「みらい」の人たちが好き”と再確認して、喜んで活動させて頂いています。

原田校区福祉委員では、公園掃除・ふれあい広場・空き缶回収など、個人的ボランティアでは、運動会・旅行などに参加させて頂いています。特に「第2みらい」の方々は、以前の職場で知り合い、その後が気になっていたので、1年に1度の運動会は顔を見られるだけでも懐かしく、楽しい一日を喜んでます。

今後も元気な限り、続けられることを願っています。



正会員の皆様ご協力ありがとうございます (敬称略・順不同)

安達 健二	井上 正之	石外 好子	丸山 悟志	伊藤 一雄
阿波加充弘	井上 浩	磯邊 雅則	安田 正子	稲井 隆行
伊藤 芳子	越前 幸恵	大島 久和	山本 宏	梅寄 和江
今井健一郎	小川 幹夫	岡本 久雄	吉野 直邦	大瀬 弘
上村 祥子	上垣 信行	表西 一人	渡邊 義子	長井 利奈
大迫眞由美	小堀 育子	甲斐 頼雄	渡邊 徳	土井由紀子
鎌田ハマ子	陣ヶ尾 嵩	木戸 亮	石井 尚	新潟 幸男
上嶋 繁俊	曾和 和子	木本 宣子	尾上 欽三	平井 玲子
助野美栄子	田中 博二	佐藤 幾雄	堅田 和子	福島 一
高本 清	中島 正恵	瀬川 雄平	川村 清一	藤森 隆夫
長島 淳一	中原 宣明	高木 昭	神崎 透	前田 文夫
中野 斎藤	名迫 弘	高木 嘉子	北口 裕子	松井 宏昭
中山 和子	福本 道子	田坪早智子	雑賀 英朝	岸田ヨシノ
夏目 唯志	前川 満枝	寺野 守	田中百合子	大道 貴徳
橋本三千代	森口 悟	遠山 保夫	谷本 範雄	寺田 健吉
廣畑 百代	守谷 正之	中塚 公彦	中井 孝子	
福西 優博	毛呂 勝也	西田 晴光	花岡 浩二	
前田 讓一	山名ミサエ	野口 實	菱谷 啓子	
八木 修一	米田りょう	橋川 良行	藤原ミカ子	
山尾 美鈴	渡邊 誠三	樋上 二彦	前田 正子	
山本 勉	松井ひとみ	細川 佳孝	向山 光夫	
米田 凱次	河野 順二	前田 勝則	柳 富恵	
永田 孝志	松永 治	松本 文子	山本 元英	

ご協力ありがとうございました

平成24年4月1日～平成24年9月30日

賛助会員 (個人)

(敬称略・順不同)

白井 節子	政 高美	関口 佳子	橘田 義弘	中村 文俊
小松眞理子	岡本 俊子	表西美代子	福本 幹雄	戸谷 文代
渡邊 崇	島田 勢子	大垣 寿世	横家 正躬	石橋志津子
鬼塚 浩信	青木 郁子	西田 光彦	六條 正治	村山 三代
前田 浩治	森口 聖子	古野 清子	川合 文子	神村美喜子
分玉 朝行	作山 作寶	瀬川 二郎	前川 伸夫	中村 忠雄
星屋 好武	岡本 金子	妹尾 光子	前川 陽介	長島佐登子
藤森 康夫	北之坊皓司	小田 恵造	川合えり子	古谷 明久
吉田 耕治	高井 欣子	藤稿 廣子	山下 千恵	
渡邊 稔	中村 徹	生越 久靖	妹尾 美智	
田邊 昭夫	前田 恭孝	荒川 陽子	赤崎 豊	
水谷 允彦	庄司 光子	本谷 陽子	二宮 明子	
寺田 健吉	寺岡 峰子	佐藤須那夫	高橋 尚子	
平川美智子	前田 秀国	渡邊 泰一	岩田 美穂	
山中 正幸	小笹 和子	坂本 保子	雑賀 正子	
増井登美子	寺野 友宏	喜多 正顕	八尾ひでみ	

『みんなで作る支援センターを』

支援センターみらい 中島 康朗

今年度より、「支援センターみらい」の主任職を拝命させていただきました。

平成 17 年 9 月に入職し、早いもので 8 年目を迎えさせていただき、親和会の全ての事業所で勤務をさせていただきました。その経験を活かして、センター長始めスタッフ共々より良いセンターにしていけるよう努めていきたいと思っています。

「支援センターみらい」では、「相談」「居宅介護・重度訪問介護・移動支援」「共同生活介護・共同生活援助」「就労移行支援」の 4 つの事業を行っております。

一昨年まで、「通所授産施設(現 多機能型事業所)みらい」内で活動をさせて頂いておりましたが「就労移行支援事業所」の開所に併せ現在の場所へ移転しました。

今年度で 2 年目を迎え、色々な方々のご協力を得て各事業順調に成長させていただき、特に「就労移行支援事業」では、5 名も就職する事ができました。

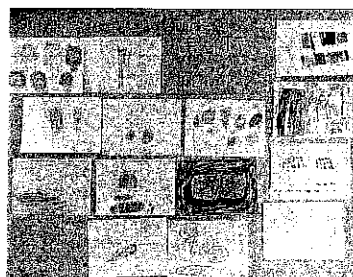
ちなみに、就労移行支援事業では、利用者の方々の実習の場としてセンター内で「喫茶ふつーる」を営業させて頂いております。見学がてら気楽にお越し頂ければありがたいと思います。

「支援センターみらい」の活動はセンターだけで行えるものではなく、たくさんの方の優しさがあったのだと思っています。その集まった優しさを地域生活の支援へ還元できるようにしていきたいと思っていますので、今後ともよろしく願いいたします。

『みらいのクラブ活動紹介』

みらいでは、豊中市教育委員会の「青年教室」開催事業も一部活用し、第 1～第 4 週の水曜日の午後 1 時から午後 3 時までの間に実施しています。現在のクラブ活動としては、屋内の活動として、音楽・お花・お茶・習字・美術があり、屋外の活動として、リズム体操・ウォーキング・スポーツがあります。前期と後期に利用者の皆さんからアンケートをとって、できるだけ希望されるクラブ活動をしていただくように考えています。

講師に指導を頂いているクラブは、音楽・お花・お茶・習字・リズム体操の 5 クラブです。1 週間に 2 時間のわずかなクラブ活動ですが、有意義な時間となるよう、講師の先生方には毎回活動内容を工夫して頂いております。



美術クラブ



お花クラブ



お茶クラブ

「シンボルマーク公募事業」への応募！ ありがとうございます！

「豊中親和会」シンボルマークへの応募は、9 月 30 日をもって締め切らせていただきました。応募総数は 48 件となりました。ご応募ありがとうございました。

お忙しい中、知恵を絞っていただいた皆様には心よりお礼を申し上げます。奇抜なものから楽しいものまで、色々とお寄せいただきました。

皆様の作品は、法人が別途設置する選考委員会で検討されることとなります。果たして各賞の行方は、最優秀賞に該当する作品は出てくるのでしょうか。最優秀賞に該当する作品がなければ、別途専門家に制作を依頼することも考えられるでしょう。

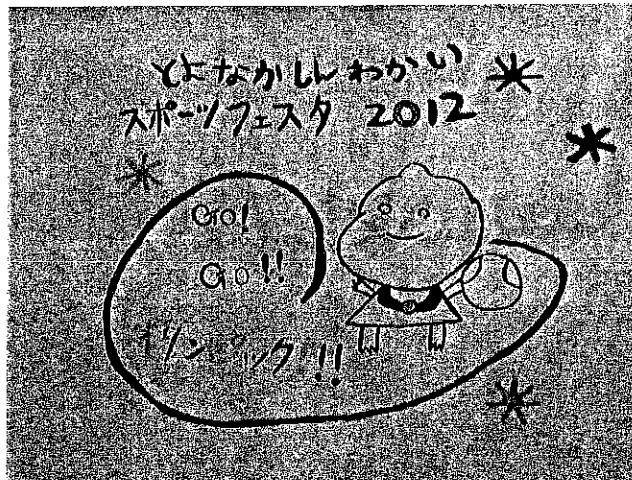
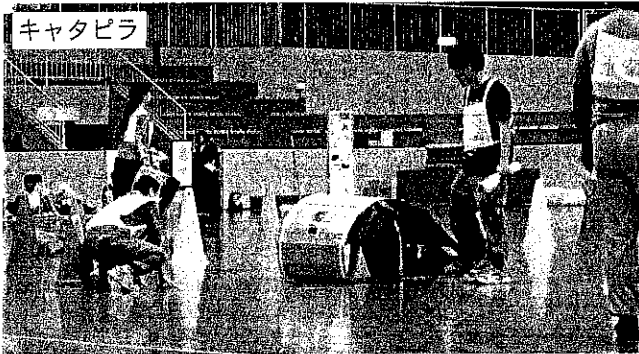
すべての発表は、12 月 3 日に行います。楽しみに待っててください。

『秋のオリンピック』

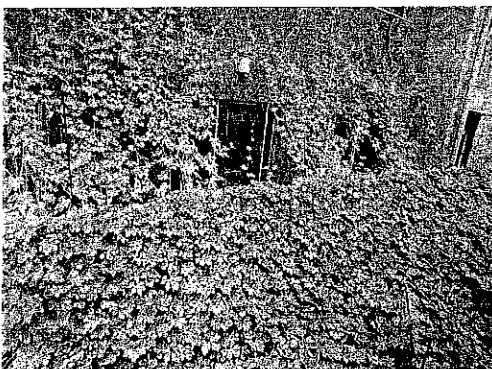
絶好のスポーツ日和となった10月5日、「スポーツフェスタ2012」が開催されました。昨年「豊中親和会スポーツフェスタ」と名前を改めています、その名前にもようやく馴染んできたようです。

今年はオリンピックイヤーにちなんで、テーマを「GO!GO!!オリンピック!!!」としました。「玉入れ」や「キャタピラ」など、競技種目を入れ替えたり、利用者の待機場所や来賓席の変更など会場設営も改め、より多くの皆さんに楽しんで頂くよう工夫に努めました。ご家族の皆様や日頃からお世話になっているボランティアの方々のご協力のお蔭で、無事盛会の内に終了することができました。

利用者の皆さんには心地よい疲れと共に、スポーツの秋を十分に満喫されたことと思います。



『第2みらいでは、今年もゴーヤを栽培しました』

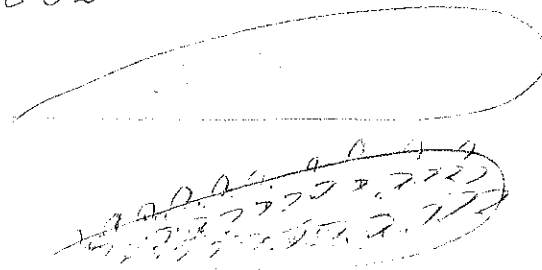


ゴーヤをはさめてたくさんとりました。
 みどりのりりりおおもつてこ
 いえびらやて おいしかった。
 あねともこ

ゴーヤを作りました。
 ゴーヤを食べて
 おいしかった。

利用者の声と絵です。

東西一覽



三井 111

ご協力ありがとうございました

平成24年4月1日～平成24年9月30日
(敬称略・順不同)

賛助会員 (団体)

ナフス株式会社
(有) 夏目板金工作所

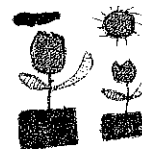
寄付金

ラウンジ・ミンク
Cafe&barフェリス
島田 勢子
青木 郁子
上島 真美子

小北 裕一
川合 文子
小松 眞理子
前川 満枝

募金箱

瀬川 靖子



物品販売のご案内

商品名	販売単価	商品名	販売単価
静岡産煎茶 (200g)	840円	蒸し大根 (50g)	250円
静岡産煎茶 (100g)	420円	すりごま (90g)	300円
万能茶 (400g)	500円	三色もろこし (150g)	300円
発芽黒豆茶ティーパック (20袋)	600円	薬膳雑穀米 (15g×20パック)	1100円

いつも物品販売にご協力いただき、誠にありがとうございます。
平成24年4月1日～24年9月30日の販売利益(物品・バザー品・手作り品等)は、330,931円ありました。
これも皆様のお陰と感謝しております。

秋のイベント会場での販売

あいあいプラザまつり出店 9月29日(土)



さんさんGOGOまつり出店 10月21日(日)



更新・入会のお願い 後援会賛助会員募集

賛助会員：個人年間 一口 3,000円

団体年間 一口 10,000円

寄付でのご協力もお願いします

申込先：豊中親和会後援会
多機能型事業所みらい内
(TEL 06-6858-6697)

郵便振替：00970-2-176038

豊中親和会後援会だより第21号 編集後記

「あっという間の10年だったね」、感慨深げな声が後援会発足時よりの役員から聞こえてきました。この10年でしっかりと根を張った法人豊中親和会・・・後援会の果たしてきた役割は大きかったと思います。

そして、法人豊中親和会がますます力強く枝を広げていきますよう、私たち後援会員の応援がそのお役に立ちますよう、そんな思いを今号に込めました。

豊中親和会後援会役員一同